

個人情報保護についての取り扱い基本方針

一般社団法人日本パラ水泳連盟

一般社団法人日本パラ水泳連盟（以下「本連盟」といいます。）は、個人情報保護の重要性を認識し、法の趣旨に基づき個人情報の保護に努めます。

1. 登録情報等の取得、管理及び利用主体

本連盟への団体登録、競技者登録（クラス分けに関する情報を含む。）及び競技会申込み運用情報は、地域連盟、競技会開催団体によって取得され、本連盟に登録、管理及び利用されます。

2. 登録情報等の取得と利用目的について

登録情報等は、本連盟及び協力団体の地域連盟などが主催・主管する競技会はじめ種々の活動が円滑に行われることを目的として取得され、次のような目的で利用されます。

- (1) 本連盟の会員であることの識別
- (2) 公正な競技の前提となるクラス分けに関する情報作成
- (3) 各種競技会のプログラム（大会プログラム、スタートリスト）等の大会情報作成
- (4) 各種競技会において氏名、チーム名等競技個人情報の公表（会場内外速報ホームページ、報道機関、記録データベース等）のための資料作成
- (5) 大会、講習会、強化合宿、各種のご案内、その他団体・選手にとって有益と思われる情報の送付
- (6) 各賞の受賞、国際大会など選抜に際しての氏名等の公表（ホームページ、報道機関等）のための資料作成

3. 個人情報（個人データ）の第三者との共同利用について

本連盟は、個人データを以下のとおり共同利用することがあります。

① 共同して利用される個人データの項目

・個人の属性情報

氏名、氏名のふりがな、パスポート英字、性別、生年月日、郵便番号・住所、自宅電話番号、自宅 FAX 番号、携帯番号、E-mail アドレス、障害者手帳記載事項（手帳記載変更履歴、等級、等級変更履歴、障害種別）、医学的情報（健康診断書類、障害に関する診断書類等）

・当連盟登録情報

車椅子使用か否か、競技クラス分け履歴、連盟登録履歴、競技会参加受付履歴、競技会記録履歴、イベント参加履歴、所属する水泳クラブ名、レース計測情報（映像含む）と履歴、フィジカル測定情報と履歴、心理サポート情報と履歴、栄養サポート情報と履歴、生理生化学計測情報と履歴、所属する会社名・部署・役職名、派遣依頼必要の有無（派遣依頼宛先住所・肩書・氏名を含む。）、銀行振込先情報（金融機関名、口座種別、口座番号、口座名義）、表彰履歴、個人助成の状況

・海外派遣関係情報

パスポート写し、写真、健康診断書類、障害に関する診断書類、コーチ・介助者の氏名・生年月日、所持している資格

② 共同して利用する者の範囲

- ・公益財団法人日本パラスポーツ協会（日本パラリンピック委員会を含む。）
- ・独立行政法人日本スポーツ振興センター（ハイパフォーマンス・サポート派遣スタッフを含む。）
- ・文部科学省スポーツ庁
- ・国際パラリンピック委員会
- ・世界パラ水泳連盟等水泳競技関連団体
- ・地域連盟（東北、関東、中部、近畿、中四国及び九州）
- ・その他、競技力向上チーム関係者及び大会運営チーム関係者等

③ 利用する者の利用目的

上記利用目的（前項）と同じ。

④ 当該個人データの管理について責任を有する者の氏名又は名称

個人情報保護管理者：事務局長（個人情報保護規程参照）

4. 登録情報の管理について

本連盟は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止するため、適正な情報セキュリティ対策を講じます。

5. 個人情報の変更、削除等について

本連盟は、個人情報の変更、削除についての申し出が本人よりあった場合、合理的な範囲で運営委員会に諮ったうえで対応します。

(参考)
<改正履歴>
2013年4月制定
2014年4月一部改正
2017年1月一部改正
2021年2月13日一部改正（同年3月16日施行）
2021年6月27日一部改正
2022年2月12日一部改正
2022年6月25日一部改正
2024年2月24日一部改正
2024年6月22日一部改正